

第25回 鳥取県図書館大会

人生100年時代と図書館

～知の泉、いのちの泉、体験の泉～

日時 令和元年7月26日(金) 10:00～16:30(受付9:30～)

場所 とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町101番地5) 鳥取県立図書館(鳥取市尚徳町101番地)

参加費 鳥取県図書館協会会員: 無料 会員外: 500円(資料代等)

■鳥取県図書館協会会長退任記念講演 10:15～11:00 【手話通訳あり】

演題: 人生100年の源泉は図書館にあり
講師: 山田 晋 (元大山町教育長)



■事例発表 11:00～12:15 【手話通訳あり】

子どもの学びを支える学校図書館
【発表者】
長石 彰 (鳥取市立河原中学校 校長)
小河口美子 (" 学校司書)

鳥取市立病院・図書室の活動と
それを支える連携について
【発表者】
小林 飛鳥 (鳥取市立病院
教育研修センター 司書)

農業×図書館?
個人の体験から楽しく学ぼう!
【発表者】
岩崎 武史 (鳥取県立図書館
くらし・産業支援担当係長)
村山 洋子 (わかさ生涯学習情報館長)

■第25回大会記念講演 13:15～14:45 【手話通訳あり】

演題: ことばのいのち
講師: 徳永 進 (臨床医、作家、「野の花診療所」院長)



■分科会 15:00～16:30

(ア)つながりから生まれる 図書館の新たな“かたち” 【手話通訳申込必要】
「鳥取地区図書館実務者連絡会」の取組み
【発表者】金子 尚登 (鳥取大学附属図書館資料サービス係長)
居場所としての図書館を広げる取組み
【発表者】高橋真太郎 (鳥取県立図書館情報相談課相談係長)
学校図書館の活動をささえる真の連携とは
【発表者】中島 昭生 (江府町立図書館司書)
【コーディネーター】山田 節子 (図書館フレンズけたか代表)

(イ)図書館新時代 【手話通訳申込必要】
～県内図書館の新館整備の動きからこれからの図書館を考える～
【発表者】新井 宏則 (南部町立図書館長)
黒崎 享 (境港市教育委員会生涯学習課長)
山口 浩司 (岩美町立図書館長)
前田美由紀 (智頭町立智頭図書館館長補佐)
【コーディネーター】小林 隆志 (鳥取県立図書館支援協力課長)

(ウ)生涯にわたる読書習慣の形成に向けて 【手話通訳なし】
～子どもの読書活動推進ビジョンの改定から考える～
ビジョン改定の概要説明&ワークショップ
【講師】鳥取県教育委員会社会教育課
ワークショップ: 戸板 正哉 (鳥取県教育委員会社会教育課指導主事)
※定員60名

(エ)鳥取の民話とわらべうたの小道具作り 【手話通訳なし】
～聞いて、作って、楽しもう～
【講師】ねえよんでの会 ※定員25名
中嶋須美子さんによる鳥取の民話を聞き、
ペープサート「どんぐりころちゃん」を作ります。
類似の小道具を使ったわらべうたも紹介します。

【問合せ先】

※問合せ先と申込み先が異なりますのでご注意ください。
鳥取県図書館協会事務局 (鳥取県立図書館内)
〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地
TEL(0857)26-8155 FAX(0857)22-2996

申込用紙は裏面です
〆切:7月10日(水)